

一 般 質 問 発 言 通 告 書

令和2年12月定例会

蒲郡市議会

| No. | 質 問 者 | 要 旨 |
|-----|-----------------------|--|
| 1 | 日恵野 佳 代 (12月4日(金)) | <p>すべての市民が安心して年を越せるために、市がやるべきこと。 新型コロナウイルス感染症の「第3波」を乗り越え、市民のいのちと暮らし、仕事を守り、医療・介護の崩壊を防ぐ。</p> <p>1 困難を抱える市民の把握と支援について</p> <p>(1) 経済的な困難について</p> <p>ア 生活保護の申請など相談の周知と年末年始の対応について</p> <p>イ 市の業務での把握(税金、水道料、保育料などの滞納)を支援につなげる体制について</p> <p>(2) ひとり親世帯への支援</p> <p>ア 一斉アンケート送付による、状況の把握と支援情報の周知について</p> <p>イ フードバンクの実施、災害用備蓄食料の配布、修学旅行代金の差額の返金、就学援助の入学準備金の早期支給などについて</p> <p>(3) 自殺を防ぐ対策について</p> <p>全国的に自殺が増えている。特に女性が大幅に増えている。</p> <p>ア 相談先の周知と相談体制の充実</p> <p>2 市内経済を回す対策について</p> <p>(1) 持続的な経営を下支えする支援策について</p> <p>ア 検討の具体的な進み具合と実施時期について</p> <p>(2) 宿泊、観光、飲食、漁業について</p> <p>ア 現状と年末年始の見通しの把握</p> <p>イ 漁業者への支援について</p> <p>(ア) 燃料代の補助、地魚給食の実施、竹島水族館のそばに地魚食堂の実施などについて</p> <p>3 医療と介護の崩壊を防ぐために</p> <p>(1) PCR検査の実施状況、陽性率、新型コロナウイルス感染者専用病床の利用状況について</p> <p>(2) 陽性、濃厚接触と判断された人への支援、生活援助について</p> <p>(3) 高齢者施設などでの検査の拡大</p> <p>(4) わかりやすい情報提供について</p> <p>4 保育園や学校の統廃合でなく、充実で若い世代に魅力ある地域</p> |

| No. | 質 問 者 | 要 旨 |
|-----|-------------------------------|---|
| | | <p>を</p> <p>(1) コロナ禍で1学級の定数を20人程度にという声が増えている。市の考えを伺う。</p> <p>(2) 学校を統廃合した場合の問題点について伺う。</p> <p>(3) 保育園を民営化する市の提案について</p> <p>ア 民営化の問題点について</p> <p>(4) 学校の統廃合などを検討している委員会や保育園の数・民営化などを検討している委員会の結論は、地域の公共施設を検討する市民ワーキングにどのような影響を与えるか、伺う。</p> |
| 2 | <p>青 山 義 明 (12月4日(金))</p> | <p>1 落合川について</p> <p>(1) 河川改修工事について</p> <p>ア 護岸の状況について</p> <p>イ 河川改修工事について</p> <p>ウ 浚渫工事について</p> <p>(2) 豪雨対策について</p> <p>ア 近年の豪雨による水位状況について</p> <p>イ 現在の豪雨対策状況について</p> <p>ウ 今後の豪雨対策について</p> <p>2 鳥獣被害対策について</p> <p>(1) 防護柵設置について</p> <p>ア 被害の現状について</p> <p>イ 被害の傾向について</p> <p>ウ 防護柵設置状況について</p> <p>エ 効果について</p> <p>オ 設置後の管理について</p> |
| 3 | <p>藤 田 裕 喜 (12月4日(金))</p> | <p>1 「おくやみコーナー」について</p> <p>(1) 死亡に関する手続の現状について</p> <p>(2) 「おくやみコーナー」の導入について</p> <p>2 乳幼児健診について</p> <p>(1) 乳幼児健診の現状について</p> <p>(2) 乳幼児健診を実施する時間帯や曜日の変更について</p> |

| No. | 質問者 | 要 旨 |
|-----|--------------------|--|
| 4 | 柴田安彦 (12月4日(金)) | <p>1 区画整理事業について</p> <p>蒲郡市が事業者となっている区画整理は、事業期間の延長を繰り返し長期間にわたる事業となっている。世代交代が進み画地の売買例も多く、地権者に事業への理解が得られにくい状態となること等が心配される。以下の点について伺う。</p> <p>(1) 蒲南土地区画整理事業について</p> <p>ア 事業期間の長さは着工事業としては異例ではないか。換地処分が遅れとその要因、事業完了の見通しについて</p> <p>イ 換地計画の事前協議における論点と協議結果について</p> <p>ウ 換地設計・清算方式の違いによる差異について</p> <p>エ 地権者の理解を得るための対策について</p> <p>(2) 中部土地区画整理事業について</p> <p>ア 事業期間延長を繰り返し、長期事業となる懸念がある。その見通しと改善策について</p> <p>イ セットバックの発生する地区界における対策の進捗状況について</p> <p>ウ 換地設計方式の見直しについて</p> <p>(3) 駅南土地区画整理事業について</p> <p>ア 建物移転2件を残すところまで進捗したが、困難案件として直接施行の準備が進められている。直接施行選択の要因と任意の移転補償契約による解決について</p> <p>イ 直接施行によるリスクをどう考えるか。また、地権者対応の可能性とその対策について</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策と市財政について</p> <p>経済対策と感染対策という矛盾する課題に対し、どう対応するかが問われている。まず必要なのは「コロナ拡散防止」であり、終息あるいはそれが確立してから経済回復に取り組むべきだと考える。長期にわたる対策が必要となる可能性も高く、市財政に及ぼす影響も考慮しなければならない。市長の考えを伺う。</p> <p>(1) 経済対策と感染対策のバランスについて</p> <p>(2) Go To キャンペーンの評価について</p> <p>(3) 市内旅館等持続支援事業の実績・評価について</p> <p>(4) 今後の経済対策の在り方について</p> <p>(5) 市財源に及ぼす影響と行政施策選択の基本姿勢について</p> |

| No. | 質問者 | 要 旨 |
|-----|--------------------|---|
| 5 | 鎌田篤司 (12月4日(金)) | <p>1 コロナ禍における蒲郡市生命の海科学館の活動と役割について</p> <p>(1) 市民に夢を育む社会教育活動について</p> <p>ア JAXAの小惑星探査機「はやぶさ2」との連携について</p> <p>イ 生命の海科学館を活用した子ども達の夢を具現化するための科学教育について</p> <p>ウ 「インカクジラ」、その他標本と他の博物館や大学との連携について</p> <p>2 コロナ禍における市民病院の体制と対応について</p> <p>(1) 新院長の抱負と新たな経営体制について</p> <p>(2) コロナ禍の第3波に備えた診療体制について</p> <p>ア かかりつけ医との連携について</p> <p>イ 医師の体制について</p> <p>ウ 看護師の体制について</p> <p>エ インフルエンザとの同時流行に備えた検査体制について</p> <p>オ 医療消耗品の確保状況について</p> <p>カ 病床の確保について</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症第3波の現状と健康推進課における対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルスワクチン接種の市民への対応について</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症第3波の感染の状況について</p> <p>ア 蒲郡市の感染者の状況について</p> <p>イ クラスターが発生する場所の多様化について</p> <p>ウ 感染者への対策について</p> <p>エ 休日急病診療所の受診状況について</p> |
| 6 | 鈴木将浩 (12月7日(月)) | <p>1 カーボンニュートラルについて</p> <p>(1) 地球温暖化対策実行計画について</p> <p>ア 事務事業編について</p> <p>イ 区域施策編について</p> <p>ウ エコ・モビリティ・ライフについて</p> <p>(2) 2050年に向けた取組について</p> <p>ア ゼロカーボンシティ宣言について</p> <p>イ 民間との連携や支援施策について</p> <p>ウ 環境に関する啓蒙活動について</p> |

| No. | 質問者 | 要旨 |
|-----|--------------------|---|
| 7 | 牧野泰広 (12月7日(月)) | <ol style="list-style-type: none"> 1 市内の都市公園について <ol style="list-style-type: none"> (1) 公園施設長寿命化計画について <ol style="list-style-type: none"> ア 計画の内容について イ 更新費用負担割合について (2) 公園での防犯対策について <ol style="list-style-type: none"> ア 防犯カメラの設置について (3) 今後の計画について 2 コロナ禍における公共施設の ICT 化について <ol style="list-style-type: none"> (1) 各施設の来館者への対応について (2) 混雑、密を避け、待ち時間を避ける ICT 活用について (3) 市役所のオンライン化について <ol style="list-style-type: none"> ア 夜間、休日の問合せ対応について イ オンライン化に向けた考えについて |
| 8 | 竹内滋泰 (12月7日(月)) | <ol style="list-style-type: none"> 1 蒲郡市地域強靱化計画の策定について <ol style="list-style-type: none"> (1) 策定の必要性について (2) 防災と強靱化の違いについて (3) 蒲郡市の他の計画との整合性について (4) 策定の状況について 2 市民病院の令和3年度予算編成について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度決算見込みについて (2) 新型コロナウイルス感染者の受入体制について (3) 令和3年度予算編成に対する基本的な考え方について |
| 9 | 尾崎広道 (12月7日(月)) | <ol style="list-style-type: none"> 1 定住促進について <ol style="list-style-type: none"> (1) 定住促進について聞く (2) 保育園児、小中学児童、生徒の入学、転入について (3) 働く世代の転入、転出について (4) 高齢者施設の利用について (5) 住環境、交通環境について (6) 定住促進の民間活用について |

| No. | 質問者 | 要 旨 |
|-----|---------------------|--|
| 10 | 大須賀 林 (12月7日(月)) | <p>1 ウィズコロナにおける高齢者対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインの高齢者の警戒レベル4はいつまで続く見通しか</p> <p>(2) 本市における高齢者の割合及び特徴はどうか</p> <p>(3) コロナ禍で高齢者に寄り添った対策はできないか</p> <p>ア 寿楽荘が閉鎖となったが、入浴だけでもできないか</p> <p>イ カラオケが感染の危険性が大きいと聞くが、寿楽荘のように大広間で窓を開け換気がなされた場所で歌う場合と、カラオケボックスのように密閉された部屋の中で歌う場合では3密の程度がかなり異なる。寿楽荘のカラオケを再開できないか。</p> <p>(4) 老人クラブに入っていない高齢者への対策は何かあるか</p> <p>2 音楽のまち蒲郡の発展について</p> <p>(1) 音楽のまち蒲郡というキャッチフレーズを聞いたことがあるがそのもととなったものは何か</p> <p>(2) コロナ禍での本市において、音楽活動の現状はどうか</p> <p>ア 義務教育である小学校、中学校の現状はどうか</p> <p>イ 蒲郡市吹奏楽団は聞いたことがあるが、その他の民間のグループ、例えばジャズ、ポップス等の軽音楽や三味線太鼓など伝統音楽も含んで把握しているか。</p> <p>(3) 蒲郡の音楽を振興させることについて</p> <p>ア コロナ禍でも使える音楽の練習場所はないか</p> <p>イ 公民館など公的な場所で、練習ができるようにならないか</p> <p>ウ 将来的に、市民会館の部屋を改造するなどして、音楽の館のような振興策ができないか。</p> <p>エ 市役所庁舎内で昼休みのひと時、愛好家によるミニ演奏会を定期的で開催し、来庁した市民に音楽を楽しんでもらうなど、目に見える形で音楽活動をしている人を応援することはできないか。</p> |
| 11 | 鈴木基夫 (12月8日(火)) | <p>1 国民健康保険事業について</p> <p>(1) 国保加入者の平均年齢と他の保険加入者との比較について</p> <p>(2) 医療費水準に見合った保険税について</p> <p>(3) 他の地域などとの差がどこにあると考えているのか</p> |

| No. | 質問者 | 要 旨 |
|-----|--------------------|---|
| | | (4) 一般被保険者数と20歳未満の被保険者数について (5) 特別調整交付金について (6) 均等割の減免制度を実施している自治体について (7) 均等割の減免制度に対する本市の考え方について (8) LINEなどを活用した国民健康保険の手続について |
| 12 | 松本昌成 (12月8日(火)) | 1 子どもの健やかな成長のために (1) 3歳児健診における弱視の早期発見について ア 健診における現在の対応について イ 健診における弱視の現状について ウ 視力検査における「フォトスクリーナー」の導入について (2) 産後うつへの対応について ア 産後うつの現状について イ 産後うつの予防の取組について ウ 産後ドゥーラに対する認識について (3) 児童虐待防止の取組について ア 蒲郡市における虐待の認知件数について イ 問題家庭への対応について ウ 周知・啓発について エ 子ども家庭総合支援拠点の設置について |
| 13 | 稲吉郭哲 (12月8日(火)) | 1 市民病院のさらなる飛躍について (1) ここ数年の患者数の推移と今後の医療需要の見込みについて ア 直近5年間の患者数について イ 新型コロナウイルス感染症の影響について ウ 藤田医科大学岡崎医療センターの影響について エ 今後の医療需要の見込みについて (2) 特色のある病院になるために ア 名古屋市立大学病院との寄附講座について イ 再生医療の進捗について ウ 救急医療体制のさらなる充実について (3) 医療スタッフの今後の見込みについて ア 医師数について イ 研修医数について |

| No. | 質問者 | 要旨 |
|-----|----------------------|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ウ 看護師数について (4) 新棟の建設について 2 国道 247 号鹿島バイパスについて <ul style="list-style-type: none"> (1) 国道 247 号鹿島バイパスの現状について (2) 国道 247 号鹿島バイパスの 4 車線化について |
| 14 | 大場 康 議 (12月8日(火)) | <ul style="list-style-type: none"> 1 ウィズコロナにおける令和3年度の予算編成の考え方 <ul style="list-style-type: none"> (1) 予算編成に対する基本的な考え方について (2) 歳入予算の見通しについて (3) 歳出予算の見通しについて (4) 新規事業について (5) 基金について (6) モーターボート競走事業からの繰入金と新型コロナウイルス感染症対策基金について 2 狭隘道路の解消についての取組 <ul style="list-style-type: none"> (1) 狭隘道路の現状について (2) 「蒲郡市道路敷地寄附受納取扱い要綱」について (3) 申請件数と寄附実績について (4) 県内で多くの市が取り組む狭隘道路整備事業を本市も積極的に取り組むべきと考えるが当局の考えについて |
| 15 | 鈴木 貴 晶 (12月8日(火)) | <ul style="list-style-type: none"> 1 学校を取り巻く環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> (1) 教職員の負担軽減について <ul style="list-style-type: none"> ア 給食費の徴収・管理業務について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 現状について イ 学校用務員について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 管理に関する校務について (2) 学校・保護者間における連絡などについて <ul style="list-style-type: none"> ア デジタル化、オンライン化の推進について 2 海のまち蒲郡の新たな可能性 <ul style="list-style-type: none"> (1) ボートの新種目コースタルローイングについて <ul style="list-style-type: none"> ア どのような競技であり具体的な種目内容は イ 蒲郡における競技環境について ウ 2026年アジア競技大会の追加種目について |

| No. | 質 問 者 | 要 旨 |
|-----|-------|---|
| | | <p>(ア) アジア競技大会開催地が蒲郡となる可能性について エ 今後の蒲郡市における国内大会開催などの支援について</p> |